



空弁 北海道スープカレー



2月16日の昼食はイベント食「空弁～そらべん～」でした。空弁とは、飛行機に乗ったら提供される機内食のことで、今年度は4回に分けて色んな機内食を楽しんでいただきました。この日は北海道に纏わるメニューで、スパイシーなスープカレーをメインとし、鮭のチャンチャン焼き、焼きとうもろこし風、カニクリームコロッケ、じゃが芋とアスパラのたらこマヨかけ、ヨーグルトで、北海道満喫メニューでした。いつもの具の入ったルーではなく、スープのようなカレーに、おいしかった、また食べたいのお声をたくさん頂きました。来年度も、皆様に楽しんで頂けるイベント食を考えていきたいと思っております。

記 栄養士 山本陽子

3月 和泉の里 ご協力

月木利春、亀井和繫
山中尋子、村上文男
母ヶ野寛

放課後等デイサービス
オリオリ

(順不同、敬称略)



苦情・解決について

今月は苦情・解決に関わる事項はございませんでした。今後ともよろしくお願い致します。

(苦情受付担当 山下祐輔)

短期入所利用状況



日数 31日
人数 男性1名 (内日中0名)
女性0名 (内日中0名)

編集後記

春爛漫の時期を迎え、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？いよいよ新しい年度が始まります。春は始まりの季節です。この機会に何かチャレンジして、心機一転、心がけている方もおられるかもしれません。和泉の里はご利用者の皆様、職員共に、新しい事にチャレンジしていきたいと思っております。今後どうぞ「いずみのひろば」ご愛読よろしくお願致します。

(今月担当 五十嵐勇)

いずみのひろば

2023年 第338号
発行日 2024年(令和6年)3月29日
発行責任者 施設長 柴沼廣
企画編集 近藤瑞起 岡田拓磨
五十嵐勇 森小津枝
社会福祉法人清光会 障害者支援施設 和泉の里
泉佐野市大木2247-1
TEL 072-459-7613 FAX 072-459-7250
【URL】 <http://s-seikokai.or.jp/izuminosato>
【mail】 izuminosato@nifty.com

いずみのひろば

令和5年度末を迎えて

口頃からご家族・後見人・地域の皆様ならびに関係者の皆様から温かいご支援、ご協力を賜り、心からお礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の発生から4年余りが経ちました。新型コロナウイルスの分類を昨年5月から、季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられましたが、新型コロナウイルス感染症だけではなく、インフルエンザにも警戒を要した1年でした。感染症予防対策が続く中、ご利用者、ご家族の皆様にはご不便、ご辛抱をおかけし心苦しく思っております。引き続き、気を緩めることなく十分な感染対策を継続し、ご利用者の健康を維持できる環境づくりに努めます。

今年の日中活動では、季節を感じる貼り絵などの作品を皆で協力し合い作り上げてきました。自分たち表現できる創作活動はやはり賑やかで楽しく、作品が完成した際には実に嬉しい顔をされていました。その他でも、余暇時間を利用した季節に合わせたイベントについても、さくら会の役員さんを中心に話し合い、ご利用者主体となってイベント行ない楽しまれていました。

4月より改正障害者差別解消法が施行されます。これにより合理的配慮が義務化されることもあり、ご利用者ひとり一人の障がいの特性を理解した上で、安心は安全勿論の事、やりがいや生き甲斐を感じられるように配慮を常に考えながら、自分らしく生活ができるよう取り組んでいきます。

また、新年早々、「令和6年能登半島地震」が発生し、大きな被害が出たことで南海沖地震が身近なものに感じています。万が一の事態に備えて、これから起こりうる自然災害、感染症発生時に対して「事業継続計画」に基づいた訓練を計画します。そして、訓練を通し職員の災害発生時の行動力強化と課題を抽出し、ご利用者、職員の「安全、安心」を担保とした事業の継続に取り組みます。

最後に、間もなく桜が満開の季節となり、新年度がスタートします。今まで同様、ご利用者、ご家族の皆様が安心して生活を送っていただけるよう、寄り添った支援の継続に向けて最大限にチーム力を発揮出来るように新たなスタートを切りたいと思っております。来年度もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

(支援課 課長 山下祐輔)

